

Topic トピック

各常任委員会 年間テーマ



茶のみやきんじろう © 掛川市

各常任委員会は年間テーマを決めて調査研究を行います。市当局への聞き取り、現地調査、参考事例の研究などを進め、議会報告会で中間報告を行うとともに市民の皆さんからの意見を伺い、政策提言に向けて議論を重ねていきます。

興味のあるテーマはありますか？

市の計画策定や執行、まちづくりや防災や消防などについて扱います。

総務委員会

委員長
寺田幸弘



年間テーマ

近隣市町との連携による効果的な行政の在り方について

掛川市は広い行政区域を持ち、4市1町の隣接市町があります。市民の生活範囲も広域化しています。市民生活がより安全安心で豊かになるよう、近隣市との連携、協力が重要です。現行の広域連携事業の再確認をし、掛川市が周辺地域とともに一層発展し、市民サービスの向上が図れるよう、効果的な行政の在り方について研究します。

商工農など産業全般と道路や公園、環境、ごみ、上下水道などについて扱います。

環境産業委員会

委員長
藤原正光

年間テーマ

掛川市のカーボンニュートラルに向けた意識改革

近年の豪雨災害や気温上昇などにより異常気象を実感し、気候危機への懸念から持続可能な社会への関心が高まりだしています。

意識を持ったエコ活動だけでなく、これまでの常識を変えることの重要性を調査し、地球温暖化対策の研究をしていきます。

※カーボンニュートラル・・・温室効果ガスの排出量と吸収量を相殺して排出量を全体としてゼロにすること



健康・福祉・教育などについて扱います。

文教厚生委員会

委員長
嶺岡慎悟

年間テーマ

子どもの貧困対策

本市の子どもの貧困率は平成29年の調査で13.4%とされ、新型コロナウイルス感染症によってその数字はさらに悪化していると考えられます。子どもの貧困は、子どもの将来を閉ざし、社会の損失となります。子どもの貧困を減らし持続可能な社会を目指すためにも年間テーマとしました。

まずは市内の状況・実態や市外県外の先進事例を調査研究し、本市に足りないこと、取り組めることを協議していきます。

